

トカラ かわら版 NO.13

NPO 法人トカラ・インターフェイス
発行日 平成 26 年 12 月 25 日

「船上トカラ市」～島々の旬の産物 島間交流で新たな活力を！



十島村の特徴のひとつは島間の距離があり、行き来する機会も少なく、「トカラはひとつ」という一体感を作り出しにくいこと、ふたつめに7つの島々其々に個性的な旬の産物があるが、島間で売り買い交換される機会が少なく、島だけで自給消費という状況である。そのため人・物・金が島間で循環交流する、船上トカラ市を開催し、トカラ島波街道「島の道の駅」を夢見て其々の島で楽しい賑わいで展開されるようにした。これは、トカラ列島が重要な位置にあることをアピールすることを狙いにトカラ列島連邦共和国という遊び心で展開したが、各島代表も楽しく島間交流をし、ヤル気人材の意識啓発に繋がったと思っている。今後、定期的開催を計画しており、これに併せて鹿児島市民交流「トカラ旬鮮朝市」や奄美市での「トカラ奄美市」も検討している。さらにこの取り組みは、5年後の新造船フェリーとしまの特産品直売場設置にも情報提供する試験的な取り組みとして期待されている。



各島から届けられた旬鮮食材



島民同士の販売交流



朝市での都市消費者へのPR

トピックス 1

トカラ島バナナ～着々と多様な商品開発進む ～ブランド化へ大きく前進



トカラ島バナナは国産バナナとしては沖縄・奄美群島に比べて甘みが濃厚で日本一美味しいと年々その認知度が上がっている。

また、1ターナー者が島バナナを使った宝島 島バナナジャムをはじめ、多様な商品開発に取り組み加工商品作りに大きな期待が寄せられている。

さらに今回、島バナナ酒「トカラ島バナナリキュール」の商品開発でトカラ島バナナへの関心が一段と高まり、ブランド化に向けて大きく前進することになった。

南日本新聞 平成 26 年 11 月 18 日 (火)

トピックス 2

トカラ潮風島らっきょう～12月早期出荷スタート ～トカラ島らっきょうのブランド化にむけて～



市場でのバイヤーとの商談



栽培に取り組む中之島 生産組合

トカラ島らっきょうのブランド化を目指し、4～5年前から増収試験の実証や宣伝販売に取り組んで来た。特に、宣伝販売については県外の主要市場での実証販売を進めた結果、トカラ島らっきょうの良さが広く知られるようになり、年次的に引き合いも多くなってきている。

また、今年度は県内市場での12月年内出荷に取り組むことにし、好評で、県内大手量販店であるタイヨーとの継続販売の目処もつきブランド化に弾みがつくことになった。

トピックス 3

トカラ移住も国際的に

平成26年この一年、村の委託を受けた移住体験事業等、NPOのネットワークで移住したIターン者は4家族で、子育て世代の若者家族であることから17人の村の人口増に繋がった。これは平島、小宝島、中之島の役場出張員と中之島歴史民俗資料館の管理者で、長い間適任者が見つからず、村からも要請されていたが、NPOからの移住希望者情報提供で人選がすみ一挙に解決した。

そして移住した人達はトカラに自分の人生をかける人達ばかりで、現在すっかり島のコミュニティにも溶け込み、島の担い手として島民からも大きな期待が寄せられている。今年の移住者の中で特徴的で、トカラ移住をアピールする2家族を紹介します。

その一家族が中南米のコスタリカから中之島に移住した本田さん一家で、歴史民俗資料館の管理者として活動している。

もう一家族は子供5人を連れて4月に中之島に移住した小原澤さん一家で、島の少子化が深刻化を増す中で、島に夢と希望を与える家族で、中之島役場出張員として、村役場と住民をつなぐ活動に日々忙しく動き回っている。



子供5人と移住した小原澤さん一家



コスタリカより移住の本田さん一家

中南米からの本田さんの移住は、トカラ移住も国際的になった感じである。

NPO 法人トカラ・インターフェイスの移住体験の情報が中南米でも知られ、東京出身の本田さんとコスタリカ出身の夫ルイスさんと3ヶ月の期間をかけて NPO・役場との移住情報のやりとりを経て子供2人連れて今年9月に移住となった。

馬の管理は夫のルイスさん、民俗資料館は本田さんと仕事を分け合いながら毎日、中之島移住暮らしを楽しく満喫している。

本田さんはアメリカ州立大学出4ヶ国語を話せる国際感覚の持ち主で、トカラ歴史民俗文化と自然暮らし文化を多国語で世界に情報発信したいと張り切っている。

みんなの結プラザ

NPO法人トカラインターフェイス・トカラ結プラザは、特産品販売イベントをはじめ毎月さまざまな取り組みを行っております。平成26年4月～11月までの主な活動を旬の食材と一緒にご紹介します。



4月の旬 びわ・つわぶき・大名たけのこ

- ・福岡 イオン筑紫野 かごしまうまいものフェア出店 (3日)
- ・大阪 関西かごしまファンデー出店 (27日)

5月の旬 大名たけのこ・青パパイヤ

6月の旬 トビウオ甘塩・大名筍水煮

- ・オロシティ まんぞくフェア出店 (14日)

7月の旬 パッションフルーツ・青パパイヤ

- ・フェリーとしま 船上トカラ市開催 (18、19日)
- ・役場駐車場 トカラ旬鮮朝市開催 (20日)

8月の旬 島バナナ・はんだま

- ・オプシア 鹿児島特産品フェア出店 (31日)

9月の旬 島バナナ・しょうこうみかん

- ・AMU 広場 トカラのめぐみ味わいフェスタ出店 (23日)
- ・始良家畜市場 共進会出店 (27日)

10月の旬 田芋・島バナナ

11月の旬 スイートスプリング

- ・ジェイドガーデン トカラふるさと会出店 (3日)
- ・ドルフィンポート オーガニックフェスタ出店 (22、23日)
- ・サンシャインシティ (東京) アイランダー出店 (22、23日)

今後の予定

- 1月 ・鹿児島アリーナ 鹿児島島の逸品商談会
- 2月 ・自治会館 市町村フェア
- 3月 ・自治会館 市町村フェア

毎月、各種イベントに出店予定！！

お知らせ

結プラザで特産品販売やネットショップを担当しておりましたスタッフの中村さんが出産の為、12月末日で退職いたします。母子ともに元気な姿で結プラザに遊びに来てくれることを祈っております。

1月から谷山が担当を引き継ぎますので宜しくお願い致します。



新スタッフの谷山さん

退職のあいさつ

今年4月から9カ月という短い期間でしたが、トカラ列島の特産品販売活動等に携わることができた事、感謝の気持ちでいっぱいです。初めての事ばかりで皆様にはご迷惑をお掛けしたかとは思いますが、これからはトカラのファンとしてトカラの魅力を一人でも多くの方に知って頂けるよう願っております。ありがとうございました。

中村 美妃

ごあいさつ

2014年も残り少なくなりましたが、トカラ結プラザを拠点にした、トカラ特産品の宣伝販売、各種イベント出店でトカラ特産の売り込みと併せたトカラの観光PR、そしてIターン者の定住支援等 NPO がトカラ地域貢献活動を展開した充実の年であったと思っております。

これを来年への新たな展開に繋げるためには、住民・会員、村行政等の支援協力が不可欠と考えておりますので一段の支援協力宜しくお願い申し上げます。

代表理事 日高 重成・役員一同、スタッフ職員 埜口 裕之 中村 美妃

ホームページ「トカラかわら版」

<http://www.tokara-yui.net/>

E-mail tokara@feel.ocn.ne.jp